

六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校
平成 25 年 9 月 25 日(木)№.10
E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp
URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/>



自分の言葉で伝えよう みんな笑顔になろう 元気な体をつくろう

本当に「オ・ト・ク？」

校長 高橋 雅史

最近、テレビのコマーシャルで「オ・ト・ク」と連呼するようなコマーシャルがいくつかあります。そういったコマーシャルを見る度に、「本当にそうなのだろうか？」と心配になることがあります。

昨年、子どものスマートフォンの問題に関する研修会に参加して、首をひねって考えたいような話を聞きました。スマートフォンを運営するある会社の定額制度という割引システムを利用している高校生の保護者の実話です。(定額制度というのは、スマートフォンをどんなに利用しても5000円以上の利用料金はかからない仕組みのことです。ただし、支払額は5000円でも、請求書には実際に利用した金額が記載されているとのことです。)そのお話は、こんな内容でした。

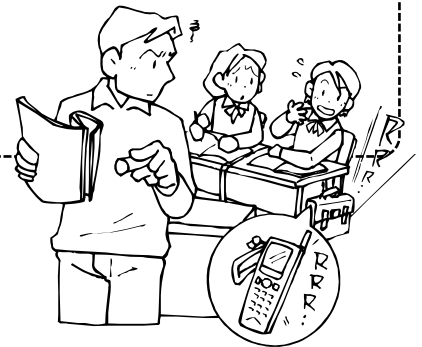
請求書に記載された、ある月の月額利用請求額がなんと30万円。驚いた父親は、子どもに聞いたそうです。

父「いったい30万円なんて、何に使ったんだ！」

子「いいじゃん。29万5000円も得したんだから。」

母「定額制度にしておいてよかったよね！」

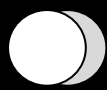
確かに財布の中身だけを考えれば、29万5000円が浮いたことになるのですが、果たして「得したね」や「定額にしておいてよかった」で済ませられる問題でしょうか。研修会の後もすっきりしない気持ちでした。



スマートフォンで使えるアプリというツールも無料でダウンロード(スマートフォンに取り入れること)できる物も多いそうです。無数にあるアプリを作っている多数の人たちが暇つぶしや道楽、趣味で作っているわけではなく、なぜ無料なのかがとても気になります。「タダほど高いものはない！」という言葉もあります。

株式会社電通が昨年度行った調査では、4年前は3%だったスマートフォン利用者は3年後には37%に急増しており、10代では、一時もスマートフォンを手放せない「スマホ中毒」と呼ばれる若者が急増しているそうです。スマートフォンなどの機器は便利でかっこよく、それなくしては生活ができなくなっているのかもしれませんが、本当にそれだけで済ませていいのかと心配せずにはられません。

ゲームでも、スマートフォンを含めた携帯電話でも、小学生の時から約束事をきちんと親子で決め、それをしっかり守らせる「ペアレンタルコントロール」が何よりも大切だそうです。大人に近づいた高校生になって「29万5000円もオ・ト・クなんだから、いいじゃん」という考え方をするようになってしまっただけでは、もう間に合わないかもしれません。

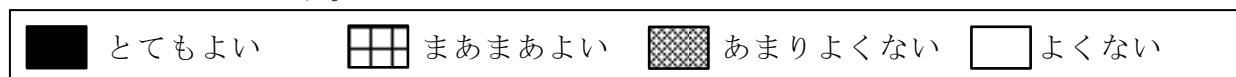


学校評価アンケートを受けて

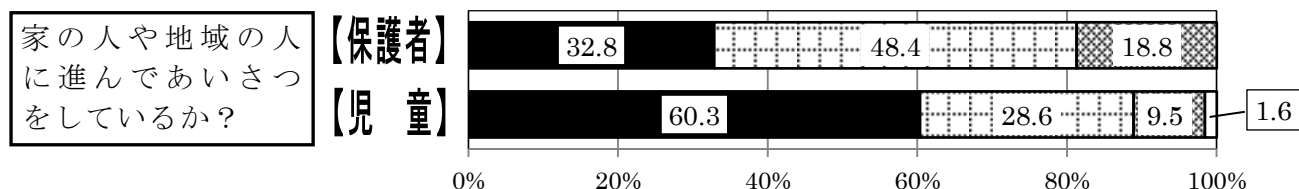
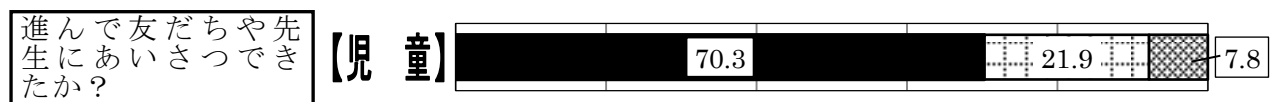
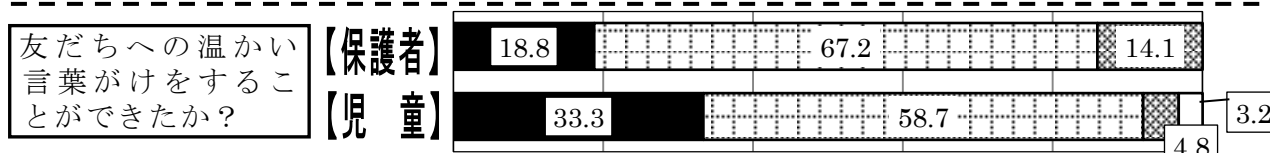
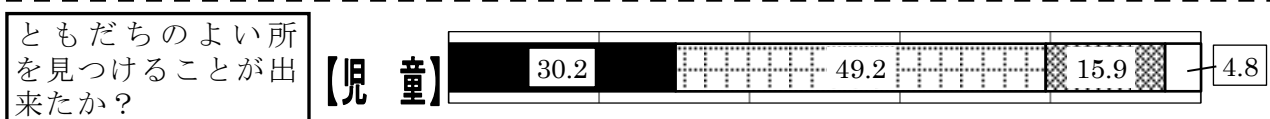
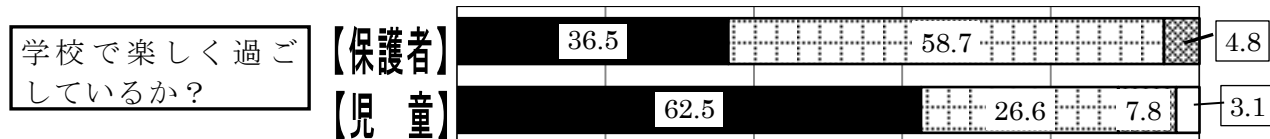
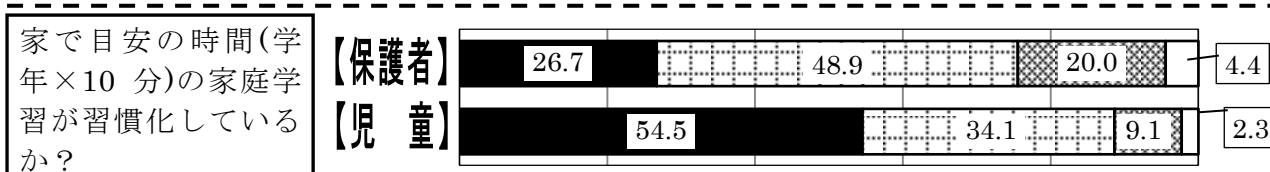
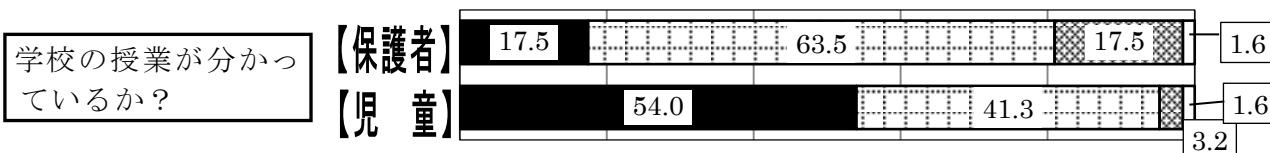
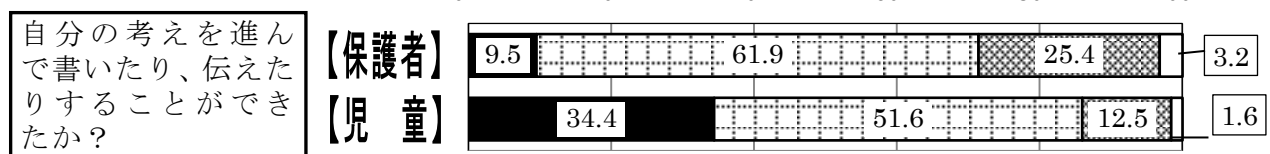


1学期末に保護者の皆様と子どもたちから学校の教育活動についてアンケートを取りました。夏休みの間にその結果を取りまとめ、そこで明らかになった課題を解決していくための2学期以降の重点的な取組事項について、職員間で話し合いました。アンケート等からは速やかに見直しを図っていかなければならない内容もあります。学校だよりでアンケート結果をご紹介させていただくとともに、2学期以降の主な取組事項もあわせてお知らせいたします。

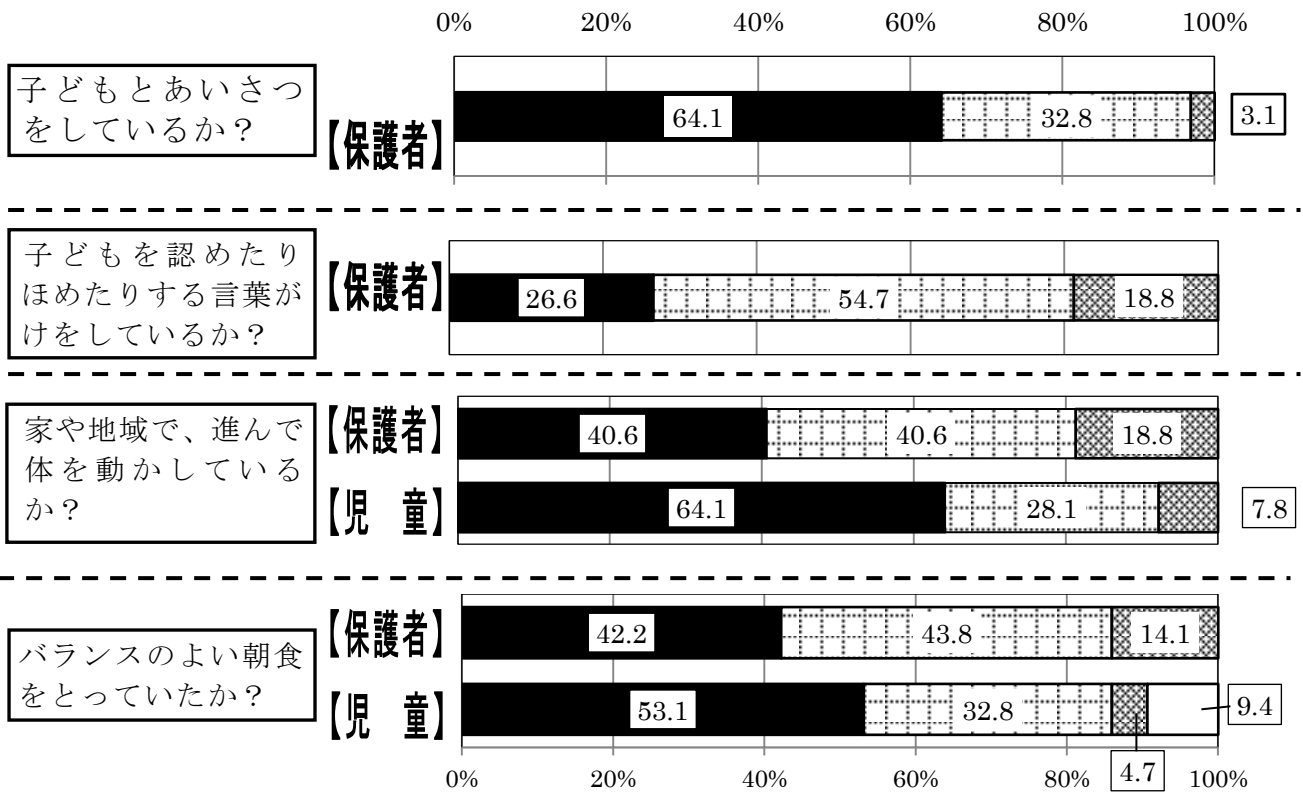
なお、保護者と児童の意識を比較する意味も含めて、同じ質問内容についてはまとめて示してあります。



0% 20% 40% 60% 80% 100%



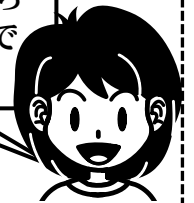
0% 20% 40% 60% 80% 100%



主 な 課 題

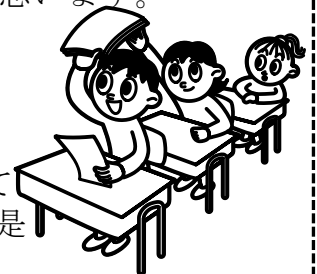
- おおむね、保護者の皆様の評価に比べて子どもたちの自己評価は自分に甘い面が見られるようです。特に授業の理解度、学校で楽しく過ごしているか、あいさつがきちんとできているか等でその傾向が顕著です。
- 「自分の考えを伝える力を伸ばす」「授業がよく分かる」など学習にかかわる内容は、学校の役割の中で最も大切なものです。どの子の学力も伸ばすことのできる取組を推進していきたいと思ひます。
- 「あいさつ」や食育など家庭や地域と連携していかなければならない内容についても、皆様のご理解とご協力を得て充実させていきたいと思ひます。

自分に対する振り返りが厳しいことは、自分を伸ばすために、とても大切なことです。しっかりと自分を見つめられるようになるってほしいですね。



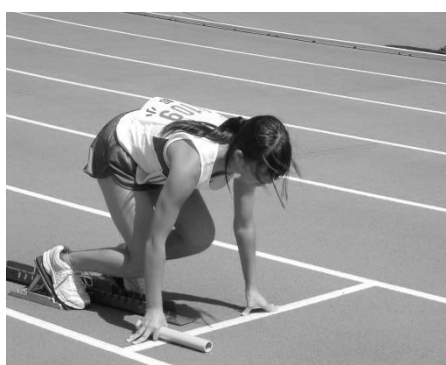
2 学 期 からの 新 た な 取 組

- 学力向上の取組の一環として、「放課後いそべ塾」を開設して取り組んでいます。これからの参加でもかまいませんので、是非たくさん子どもたちから参加してほしいと思ひます。
- 新潟県が行っている Web 配信テストを着実に活用するために、木曜日の朝学習の時間を「ウェブの時間」として取り組んでいます。
- 漢字・計算ドリルは3回やることを基本とし、「磯部小学校家庭学習の手引き」を活用するなど家庭学習の取組強化を進めていきます。
- あいさつのよさを子どもたちが実際に感じられるように指導を工夫していきます。ご家庭、地域でも子どもたちにさわやかなあいさつをお願いします。また、あいさつが悪い時は、その時を逃さず子どもたちに是非指導をお願いします。



○ 9 月 の 磯 部 小 学 校 ○

9月18日(水)に美山陸上競技場で糸魚川市学童親善陸上大会がありました。6年生が参加し、一人一人全員がベストを尽くしてがんばってくれました。これまでの練習には職員の指導の他に市内市振在住の建部猛さん、筒石の佐藤孝之さん(2年驍人さんのお父さん)、藤崎の結城淳也さん(6年廉さんのお父さん)が指導にかけつけてくださいました。おかげで、子どもたちの競技力は飛躍的に向上しました。改めて、御礼申し上げます。また、素晴らしいフォームの走り高跳びの背面跳びの写真は糸魚川市の岩崎写真館さんのご主人が撮影し、寄贈してくださったものです。



親善陸上大会入賞者

おめでとうございます!
ございます!!

【女子80mハードル】

大久保 亜美 15秒23 第3位

【女子800m走】

塚田 晴海 2分44秒97 第2位

【男子1500m走】

ナカムラ 拓海 5分17秒79 第3位

【女子走り幅跳び】

木島 希望 371cm 第3位

【女子走り高跳び】

山本 ありさ 133cm(大会新記録) 第1位

【女子4×100mリレー】

長崎 紗南・木島 希望・山本 ありさ・塚田 晴海 59秒36 第2位

【男子4×100mリレー】

長崎 怜央・ナカムラ 拓海・伊藤 想・齋藤 淳 59秒03 第3位

